

岐阜県飛騨市の「ひだ巢之内水力発電所」の営業運転開始について

当社は、坂本土木株式会社（本社：岐阜県飛騨市、社長：坂本重雄）と共同出資している「株式会社シーエス・アクア」において、2018年7月より岐阜県飛騨市宮川町にて「ひだ巢之内水力発電所」の建設工事を進めてきました。この度、飛騨市および関係者の皆様のご協力のもと無事に竣工を迎え、2020年12月1日より営業運転を開始することとなりました。

「ひだ巢之内水力発電所」は、岐阜県飛騨市の菅沼谷を流れる豊かな水資源を利用した最大出力1,482.5kWの流れ込み式（水路式）の水力発電所です。

当社は、中部電力グループの一員として、再生可能エネルギーの開発により「一歩先を行く総合エネルギーサービス企業」を目指し、脱炭素社会の実現に貢献し、企業価値向上とグループの持続的成長を実現してまいります。



ひだ巢之内水力発電所



水車発電機

【株式会社シーエス・アクアの概要】

商号	株式会社シーエス・アクア
設立	2018年5月
所在地	岐阜県飛騨市神岡町
資本金	1億円
代表者	杉山 民知朗
出資者	株式会社シーエナジー（55%） 坂本土木株式会社（45%）

【ひだ巢之内水力発電所の概要】

最大出力	1,482.5kW
水車	横軸フランシス水車
発電機	三相交流同期発電機
使用水量	1.20m ³ /s
有効落差	146.08m
河川名称	神通川水系（一級河川） 宮川支流 菅沼谷